

最新 40代から備える
認知症予防&対策

特集2 買ってはいけない
金融商品



要チェック!

週刊

ダイヤモンド

DIAMOND WEEKLY

<http://dw.diamond.ne.jp/>

2015 2/21 定価 710円

数字で会社を読む
コマツ
遠のく反転攻勢の財

第103巻8号 / 毎週土曜日発行 / 平成27年2月21日発行 / 大正2年5月10日第3種郵便

3人に1人が ヤバい 認知症 社会

昨日の夕飯が
思い出せない

趣味が
楽しくなくなった

今日の日付が
言えない

48ページ
総力取材!





家事代行

介護保険より幅広いサービス
ダスキンは認知症ケアを強化

認

知症の人が自宅で暮らす場合、身の回りのことは訪問介護サービスを利用するのが一般的だ。しかし介護保険で賄えない範囲も多い。

例えば、家族の分の食事作り。

高齢夫婦で妻が認知症になり介護認定を受けていても、夫は介護認定を受けていない場合、ヘルパーに夫の分の食事も作ってもらうことはできない。掃除や洗濯も同様で、あくまで本人の分だけだ。こうしたことから、身体介護以外の部分を、家事代行サービスに

頼るケースが増えている。

家事代行大手のダスキンでは、高齢者向けサービス「ホームインステッド」で2014年4月から認知症ケアを強化。独自の研修でスタッフの対応力を高めて以降、利用者における認知症の人の割合は15%から30%に高まった。

利用者からこれまで経験してきたことや好きなものをヒアリングし、スタッフは経歴や趣味嗜好を理解しながらサービスをする。利用の内容はさまざまだが、行動を共にするのが基本だ。料理を作るのも、材料を切るのはスタッフ、味付けは利用者本人がやるといった具合に認知機能の維持や改善につながるような対応をする。

高齢者を対象とした家事代行サービスは介護事業者も多く手掛け、今後、競争激化が予想される。

1時間3000円が相場

2-4 主な家事代行サービス

独自研修による認知症ケアに強み

Home Instead **ダスキン ホームインステッド**

基本サービス

●1回2時間6480円(税込み)

夜間滞在12時間パック

●1回2万4300円(税込み)

介護のプロによる食事・トイレ介助もOK

Nichii Life **ニチイライフ**

定期プラン(週1回以上利用の場合)

●1回1時間2808~3888円(税込み)

利用頻度に合わせてさまざまなプランあり

マイ暮らす(長谷川ホールディングス)

定期プラン(契約期間3カ月以上、月1回以上利用)

●1回2時間7000円(税抜き)

※別途スタッフ交通費1回900円、男性客の場合はスタッフ2人で対応

オーダーメイド旅行には
トラベルヘルパーが添乗

Column

認知症になると、もう旅行には行けないのだろうか。旅行業界にとって高齢者は大事な顧客だが、認知症への対応はほとんどできていない。

認知症と思われる人が旅行を申し込んだのを忘れてしまったケースや、ツアーで自由行動の際に土産の精算ができなかったり、集合時間になって戻ってこないなどのトラブルが近年増えており、現場が混乱しているような状況だ。

一方で、認知症の人を可能な限り受け入れている旅行会社もある。SPIあ・える倶楽部では、トラベルヘルパー(外出支援専門員)が添乗するオーダーメイド旅行を提案している。

認知症の80代女性客の場合は、ヘルパーと2人でイタリア8日間の旅をした。道中、ホテルでヘルパーが目を見守った際に部屋を飛び

出してしまったり、疲れがたまると混乱し「家に帰りたい」と言い出すこともあったが、旅と介護のノウハウを持ったヘルパーが、本人の気持ちに落ち着くように丁寧に対応した。

定番は、墓参りや、思い出の地を巡る国内1泊2日のツアー。認知症の人でも、自宅や施設から出て普段とは少し違う行動をすることで、表情が明るく、口数が多くなり、同行した家族も驚くという。旅行はリハビリになるのだ。

気になる費用は、ヘルパー利用の基本料金が1日2万~3万円超(要介護度や行き先による)。加えてヘルパー分の旅費や食費を客が負担する仕組みになっている。



ヘルパーと共にイタリアを旅行した女性は昔、来たことを思い出し感激もひとしおだったという